

会 報

東北大学教育学部同窓会仙台支部

喚起された知的好奇心

副支部長 佐々木龜三男

私が大学生活を送ったのは1957年4月から1961年3月までの4年間であった。当時、学生の政治に対する関心が高く、勤評闘争、安保闘争などの学生運動が活発で、時折、学生集会が開かれたりもした。

それまで、本吉郡志津川町の片田舎でのんびりと育った私には、周りの人たちがとても大人に感じられた。友達の話を知っていると、それぞれが示す興味・関心の多様さと豊かさ、知識の広さと深さに圧倒される思いであった。そして、一人一人の持っている個性的な魅力に感心したものであった。

大学受験のための勉強もほとんどせず、読書は文学作品に偏り、独り善がりの高校生活を送っていた付けが回ってきたものと反省した。

講義には休まず出席した。一方的ではあっても先生方の話を聞いて、知的好奇心が喚起され、学習意欲が高まった時期であった。

下宿していたので自分の時間がたくさん持てたこともあって、読書し、勉強することが生活の中心であった。振り返ってみると、大学時代が一番勉強に集中していたと思う。

当時、特に私の趣味を引いたのは、「ソクラテス」だった。「ソクラテスの弁明」「饗宴」などプラトンの対話篇を本気で読んだ。物事を掘り下げて考えることの大切さ、真実を探求することの大切さ、他からの借り物でなく、自分で編み出した物が大切であり、値打ちがあるのだと言う事などに気付かされた。自分が主人公として生きる生活へと脱皮した時期だったように思う。

第 20 回

同窓会仙台支部総会のご案内

初秋の候、同窓生各位にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、下記により仙台支部総会を開催いたします。今年度は、東北大学沼田裕之教授をお招きし、ご講話をいただくことになりました。

ご多用の折とは存じますが、皆様お誘い合わせの上、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 平成11年11月20日 (土)
午後3時～7時
- 2 会 場 パレスへいあん (265-5111)
(仙台市広瀬通り東五番丁角)
- 3 内 容 (1)仙台支部総会 15:00～15:45
(※14:30 受付開始)
(2)講演会 15:50～16:50
講師 東北大学 沼田裕之教授
演 題 「現代日本における教育学の条件」
(3)懇親会 17:00～19:00
- 4 会 費 6,000円当日受付にて申し受けます。
- 5 申込み 同封のはがきでお願いします。
- 6 締切日 10月30日 (土) 取消は11月5日迄



教育学部50周年に思う

教育学部 不破 和彦

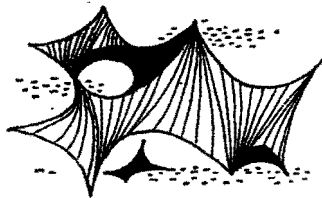
東北大学教育学部は、本年5月に創立50年を迎えました。同窓生の皆様と祝したいと思います。また、長年にわたって、同窓生の皆様から賜りました本学部の運営に対するご支援とご鞭撻に、心から御礼を申し上げます。

教育学部が宮城師範学校と宮城青年師範学校とを併合し、教員養成課程をもつ部局として創設されたのは昭和24年であります。それから現在までの半世紀の間に、本学部を修了した学生はおよそ8000人に及んでいます。昭和40年の教員養成課程の分離・独立を境に、本学部は組織の内容と規模の点で大きく姿を変えましたことを考えると、改めて創設以来の「50年」という時間の長さを感じるとともに、その課程でたどってきた教員養成課程の分離・独立をはじめ本学部の歴史を思い起こさざるをえません。

今日、教育は大学を含めて、かつて経験したことのない課題と憂慮すべき事態に直面しています。これらの解決にあたっては、新しい教育観とそれに基づく新たな教育システムの構築がなによりも求められるところであり、教育学部に対する役割期待は非常に大きいものがあります。

創設から50年にわたり蓄積してきました研究教育、そして社会に対する実践的な活動の成果を活かしながら、教育学部が日本の教育の研究教育の中核の機関として、来るべき21世紀の世界社会での教育の発展に、一層尽力していきたいと考えています。

同窓生の皆様からのご指導とご鞭撻の程を引き続きお願い申し上げます。



50周年記念事業の案内

教育学部教授 菅井 邦明

- 1 期 日 平成11年10月30日 (土)
- 2 会 場 ホテル仙台プラザ (262-7111)
(仙台市青葉区本町二丁目20番1号)

3 内 容

- (1) 公開講演会 午後2時 3階「松島の間」
テーマ「21世紀・ネットワーク社会と変容する教育—これまでの50年、これからの50年」

①基調報告「これまでの50年」

不破和彦 (東北大学教育学部長)

②記念講演「21世紀日本の学校教育」

銭谷眞美氏 (文部省大臣官房審議官初等中等教育局担当)

③シンポジウム「21世紀・ネットワーク社会における教育の夢」

シンポジスト

- ・岩本正敏氏 (東北学院大学工学部教授)
- ・苅宿俊文氏 (大東文化大学文学部講師)
- ・小松弥生氏 (仙台市教育長)
- ・菅井邦明 (東北大学教育学部教授)
- ・水原克敏 (東北大学教育学部教授)

- (2) 式 典 午後5時 3階「松島の間」
- (3) 祝賀会 午後6時 3階「松島の間」

4 その他

- (1) 「教育学部同窓会総会」を午後1時より3階「松島の間」で開催します。

※ お問い合わせは、東北大学教育学部庶務係 (教育学部同窓会事務局) にお寄せください。

TEL 022(217)6103

FAX 022(217)6110



終戦の日前後

顧問 佐々木一洋

1945年8月15日、すなわち終戦の日、私は当時の朝鮮、現韓国の光州市にあった光州東中学校の寄宿舎の脇の防空壕の中にいました。4月に入学したばかりの一年生でした。

この学校は、所謂内地人（日本人）だけの中学校で、朝鮮の人が入るのは西中学校と区別された学校でした。内鮮一体といった掛け声とは別に、民族の区別のはっきりした政策の下に作られた学校でした。

私は、朝鮮の人達と一緒に小さな島の国民学校で育ったので、日本人だけの学校は初めての経験でした。

この、15日は、朝から空襲警報の鳴る一日だったので、学徒動員の松根掘り作業が中止になっていました。

午後、全校生徒が校庭に集められ、校長先生が涙を流しながら、「日本が戦いに敗れたこと、この中学校は本日で閉校すること、諸君は直ぐに故郷に戻れ」と訓示されたことが私の終戦の日の重大な思い出になったのです。

とるものもとりあえず、栄養失調で膨れた腹のまま、故郷の島に帰るために列車とバスと船で二日の行程に出発しました。

昨日までとは全く異なる朝鮮の人々の視線が、突き刺さるようでした。たった一人の旅です。故郷の代表として入学し、今戦い敗れて帰る姿の哀れさ、今になって改めて異郷の異民族としての心細さが身にしみる思いです。一晩で至る所に、今の韓国の旗がはためき、日本が持ち込んだ神社が焼かれ、鳥居が倒されていました。台風のために通信が途絶していた島では、私が帰って持ち込んだ「負けた」ということが唯一の情報でした。



同期会だより

一期会（昭和24年入学）

発足は昭和53年1月7日。昭和40年代から有志による飲み会が開かれていたが、小原温泉で会則が決定され産声をあげた。総会は、1泊2日で途切れることなく続き、本年は第22回目迎え、「あぶくま荘」で開催し、舟下りも楽しんだ。

会報は昭和54年度から会員相互の情報交換の場として発刊、本年で第21号を9月に発行した。

役員は、会長・大沼直治。副会長・三浦修一、佐藤 健。会計・志村元一。幹事・各地域に13名を配置。事務局・岩淵昌次郎。

付記…毎回総会時に行われる同期生による特別講義は、豊かな人生経験に裏打ちされて好評。定年退職後、教育長、講師、社会を支える活動をしているが、3名は、現役の教授・研究所員として情熱を燃やしている。（岩淵昌次郎）

二期会

昭和25年度入学の我々同期会は、名称を二期会と称し、昨年度は記念すべき第40回の総会を開催したところである。

現在、県外会員も含め104名の会員の消息を把握しているが、年1回の総会は例年10月半ばに35名前後の参加を得て開催している。懇親会には、恩師の村瀬隆二先生（いわき明星大学）をご招待して、お互いに旧交を温めている。

役員は、幼・小・中・高・大学から地域も考慮して選出し、会長は教職に関係のない職域の方をお願いしているのも二期会の特色である。

◇役員

- ・会長 木村 光蔵 ・副会長 関本 朝吉
- ・幹事長 菊池 康雄、宮城 泉三
- ・会計 安田 盛治
- ・幹事 赤沼勤十郎、伊藤 孝夫、北島昭一郎、小堀 恒男、後藤 幸雄、高橋 公正、多田 滋、南條 正臣、平賀 健一、高橋 公正

仙台支部役員名簿

(平成11.12～平成13.11)

顧問	藤井 黎	24三浦 修一
	25多田 滋	26佐々木一洋
	28永野 昌一	
支部長	31雪江 美久	
副支部長	31柘澤 怜	32佐々木亀三男
	33佐藤 健仁	
参与	24岩淵昌次郎	24富塚 英雄
	24志村 元一	26寺田 晃
	29石森 幸子	
理事	24小野 春夫	川井 善夫
	丸谷慶二郎	
	25高橋 公正	菊池 康雄
	静田 一	
	26菊地 篤子	三橋 亮一
	27岡崎 忠	青木 敏浩
	28小関 幸生	古澤 良一
	29青木 寛敏	星 博
	30小野 正義	小畑 博之
	31楨 要照	今野 健
	菅原 教雄	
	32久保田 明	砂金 信男
	33長田かつよ	金岡 昭房
	34菱沼安太郎	一条 紀久
	35泉 豊	岡本 幸子
	36正木 競	阿部 琢也
	浅野 信廣	
	37菊田 泰丸	小倉 英樹
	関口 隆	
	38熊谷 洋	櫻井 正幸
	39大竹 牧夫	軍司 啓
監事	25佐藤 寿郎	宮腰 英一
大学関係理事	渡部 信一	
理事事務局	35伊藤 昭	38佐藤 誠
	39大浪 榮一	
事務会計	34大庭 数江	37千葉 雅修
	39郡山 慶子	

事務局だより

会員の皆様には、日ごろ多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。

下記の委員会を構成し、それぞれ活動を展開しております。

会則検討委員会

委員長 31柘澤 怜 副委員長 31今野 健
25静田 一 28古澤 良一 34一条 紀久
36阿部 琢郎 37菊田 泰丸

名簿作成委員会

委員長 29小野 正義 副委員長 30菅原 教雄
25高橋 公正 39青木 寛敏 34金岡 昭房
35泉 豊 38熊谷 洋

会報発行委員会

委員長 25菊池 康雄 副委員長 32佐々木亀三男
26菊地 篤子 27青木 敏浩 32久保田 明
34菱沼安太郎 39軍司 啓

会計委員会

委員長 29石森 幸子 副委員長 34大庭 数江
31八巻 康雄 36正木 競 37千葉 雅修
39郡山 慶子

○会報第3号をお届けいたします。ご多用の中、ご執筆いただきました先生方に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

○総会のご案内をいたしました。多くの会員の方々とお会いできますことを楽しみにしております。

○東北大学教育学部創立50周年を迎えました。記念事業のご案内をいたしました。多くの会員の皆様のご参加を期待しております。

○会の運営等についてのお問い合わせは事務局へ。

事務局 仙台市立東六郷小学校 伊藤 昭

〒984-0844 仙台市若林区種次字山王前2-6

TEL・FAX 022-289-2253